

学力向上推進だより

豊崎小学校

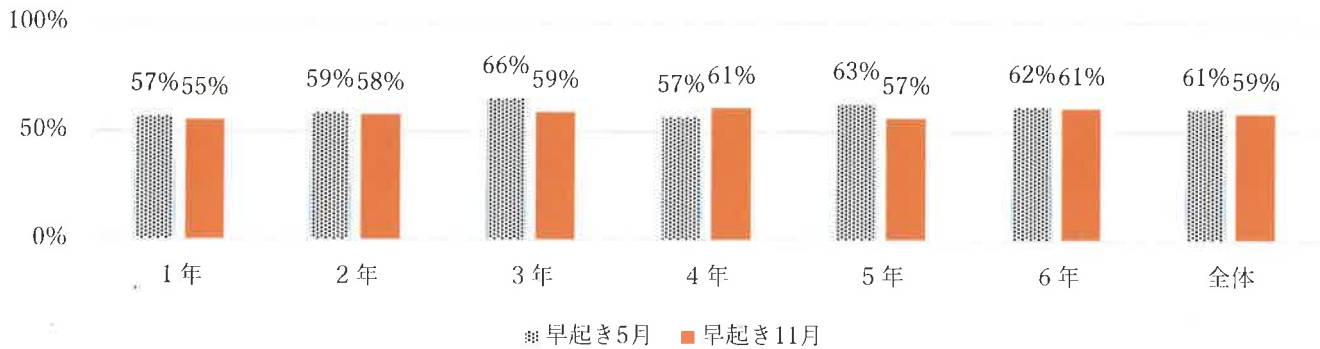
学力向上推進担当 新垣 安隆

5月に引き続き、11月11日から11月15日までの5日間、各家庭において豊崎っ子生活点検表「早起き・朝ごはん・てくてく登校・家庭学習・早寝」の5項目に取り組んでもらいました。学力向上には、「生活リズムの確立」が大きく関わっているとされます。今回は、取組から見えてきた課題についてお知らせします。

1	早起き (～6時30分までに起きる)	◎できた ○6時30分～7時に起きた △7時を過ぎた
2	朝ごはん	◎全部食べた ○少し残した △食べていない
3	てくてく登校	◎自宅から歩いて登校 ○途中から歩いて登校 △車で登校
4	家庭学習 学年×15分以上 ※読書や絵なども含む	◎学年×15分以上できた ○もう少し △やらなかった
5	早寝 (9時頃までにはねる)	◎できた ○9時30分までにねた △9時30分すぎにねた

今回、結果を考察するにあたり、◎を4点○を2点△を0点と数値化し、各項目5日間の合計点数(20点)の8割(16点)以上の得点の児童を概ねその項目が身につけていると考え、児童の割合をグラフに数値化しています。

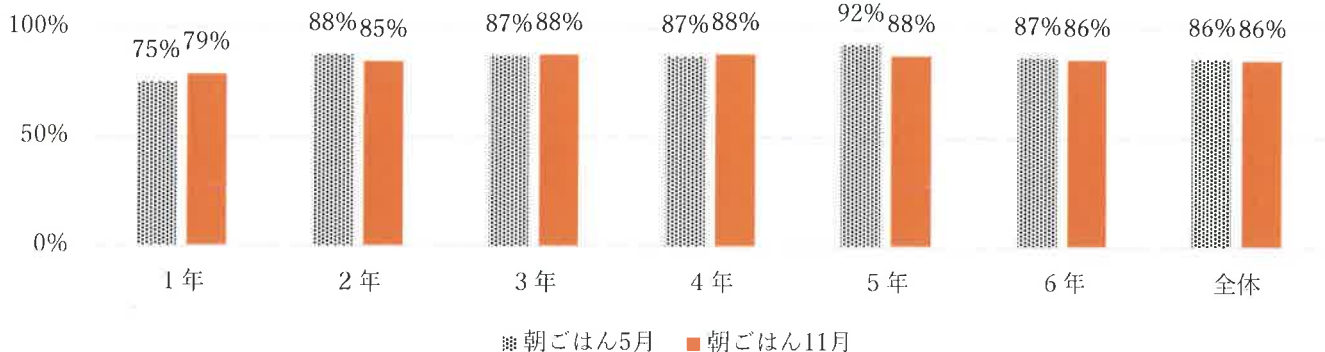
早起き



〈早起き〉

どの学年も6時30分までに約6割以上の児童が起きる習慣が身につけているようです。7時以降に起床している児童も見受けられますので、自分自身で6時30分までに起床ができる習慣を身に付けさせましょう。

朝ごはん



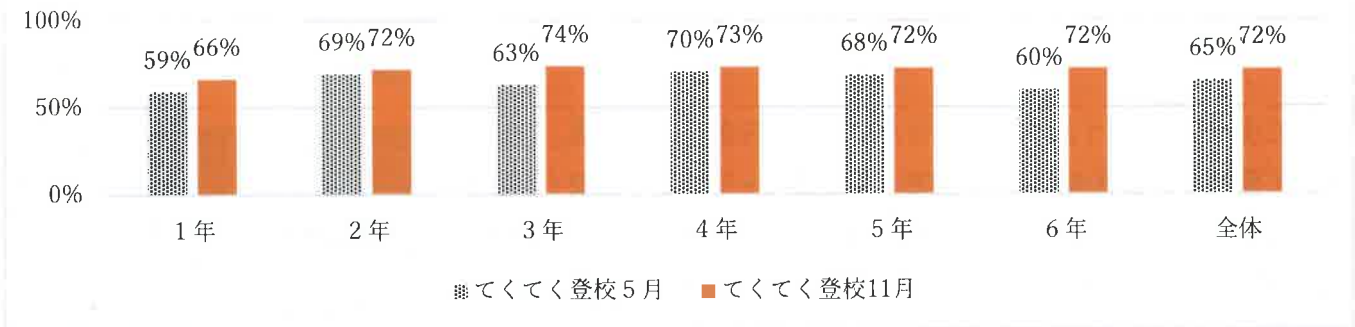
〈朝ごはん〉

朝ごはんを全く食べない児童は殆んど見られませんが、時間内に完食できない児童が多いようです。朝食は、バランスよく完食ができるようにしましょう。起きたばかりで、頭がボーッとして食べるのに時間がかかっている子もいるかと思しますので、少し早めに起きてもらい朝食にかかる時間を長めに確保して完食をめざしましょう。

※裏面につづく



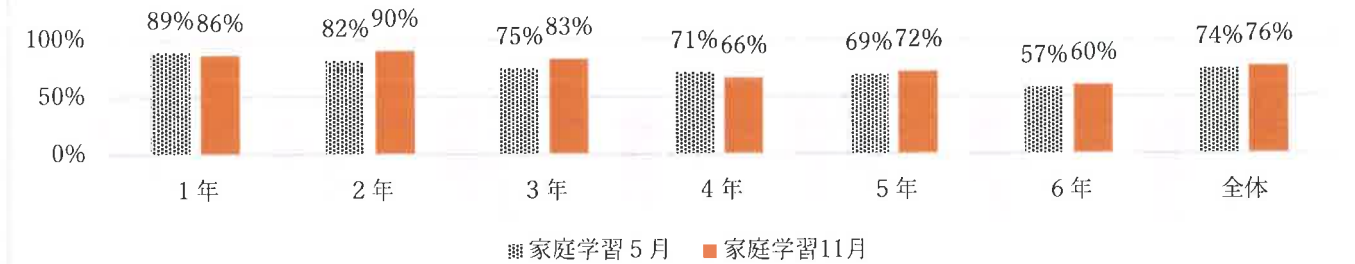
てくてく登校



〈てくてく登校〉

5月と比べるとどの学年も徒歩登校する児童が増えてきました。徒歩登校をすることで、体や脳が目覚めます。また、登校の際は地域や保護者の方々による交通安全の見守りも行っています。自宅から遠く、車で登校している児童は、学校近くの安全に下車できる場所で下ろし、できる範囲から徒歩登校に取り組みさせてみましょう。

家庭学習

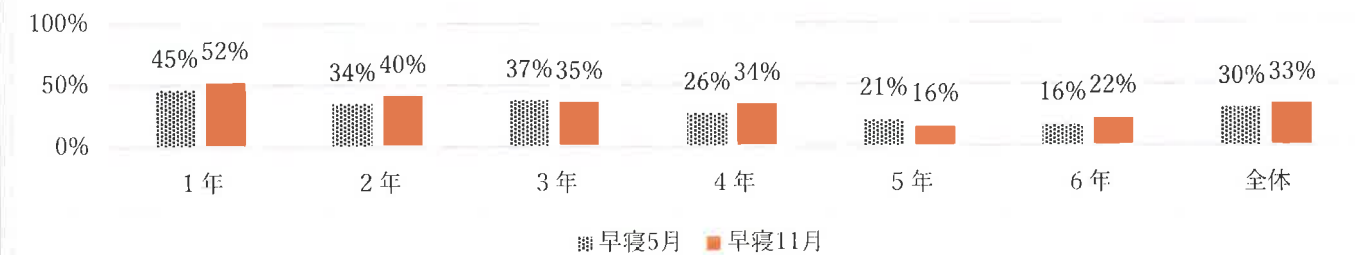


〈家庭学習〉

家庭学習の時間を今年度は15分×学年で設定しています。例えば6年生だと15分×6学年＝90分です。家庭学習時間に、読書や学習塾での学習時間を含めていても構いません。高学年に上がるにつれ、長時間のテレビや部活等でめやすとなる学習時間を達成できない児童が多くなる傾向があるようです。無理なくめやすとなる時間を達成できるように日常生活を見直しましょう。



早寝



〈早ね〉

9時頃には寝るが定着している児童は約3割です。睡眠時間のめやすは、7時間以上10時間未満がよいと言われています。朝、すっきり起きられるように早寝の習慣をつけましょう。

生活リズムについては、学級や全体朝会等でお話しますので、ぜひ、この機会にご家庭でも話題にしてください。

